

## 放送番組審議会 議事録

- 1 開催日時 平成 30 年 9 月 27 日 (木)
- 2 開催場所 奈良県北葛城郡王寺町久度 2-2-1 王寺町地域交流センター会議室
- 3 委員の出席 委員総数 7 人  
出席委員 長屋洋子、浅越保  
欠席委員 柳谷勝美、藤原佑二、田原由起子、内田政美、田部慶信  
放送事業者側出席者 植田進、藪内公大、上田一義、市原剛
- 4 議題 (1) 会社の近況説明  
(2) 審議番組 「奈良のこれから総合研究所」  
(毎月第 3 土曜日 15 時 00 分～15 時 30 分・第 4 週再放送)  
(3) その他意見
- 5 審議内容 (1) 経過  
ア 総務省近畿総合通信局に放送出力増及び難聴地域解消の相談を継続中。  
イ 更なる認知度上昇及び聴取者増加の方策を模索。  
ウ 防災について、事前の準備等改めて必要事項や方策を検討。  
(2) 審議番組についての意見  
ア 番組の切り口がよく、こういう番組はあってしかるべき。  
イ 番組の作り方はよいが、事例をもっと出してはどうか。  
ウ 物質的な事ではなく、精神的な訴えを前面にしても面白い。  
エ 時々内容をまとめ切れてなく意味が通じにくい箇所。リスナーに向けて話す意識をもっと高めてほしい。内容が良いのにもったいない。  
オ ゲストへのコンタクトの取り方が雑に聴こえる箇所がある。  
カ おすそ分けの数字。全国ではなく地域の数字も出すべき。  
キ 活動の仕組みの紹介をもっとすべき。また最後の応募先はもっと時間をかけてやった方がよい。  
(3) その他の意見  
ア 防災情報の質を高める。  
イ ラジオの普及に力をもっと向けるようにする。  
ウ 緊急時に各自治体の動きを把握する必要有。普段から関係を密にする。  
エ 各番組とも、始める前に情報の取り方に気をつける。  
オ リスナーと言葉で分かりあえる事が大前提なので、今一度そのあたりを認識する事。
- 6 意見への措置 審議番組の審議結果を放送スタッフに伝え今後の放送に活かしていくとともに番組制作全般にも取り入れていく。
- 7 議事概要の公示 (1) 掲示：事務局及び王寺駅前サテライトスタジオ  
(2) インターネット：ハイホーホームページ <http://www.fm814.co.jp>

以上